

## ごみを考える会通信2005年5月号

**予定**

18日午前10時から伝法公民館で生ごみリサイクル講習会です。

ごみの会とエコおばさんと市役所です。お手伝い願える方は是非お手伝いください。  
若干ですが市から謝礼が出ます。

---

19日午前10時から、ひろみの授産所交流会です。

市役所廃棄物対策課主幹小笠原さんと、社会福祉協議会の方と、  
広見の授産所と、ごみを考える会との交流です。  
市の障害福祉課は都合を今社協が聞いてくださっています。

9時45分に広見公園駐車場集合です。

ひろみ授産所ではEMぼかしを作っています。授産所の方々が  
どのように作っているのか実際の自分の目と肌で感じていただければ、  
ぼかしへの見方も違ってくるものと思っています。

ぼかしは、生ごみ減量だけでなく、障害者の自立にも大きく貢献しています。  
廃棄物対策課にも、ごみを考える会の会員お一人お一人にも  
そのことを実際に感じ取っていただきたく今回の交流会を企画しました。  
頭で考えるのと実際に触れるのでは大きく違います。

これから(10年後)の廃棄物行政のあり方をにらんで、とても必要な交流と考えていま  
す。

大切な会ですので、都合のつく方は是非是非ご参加ください。

---

20日、午後1時30分、環境クリーンセンター5F会議室にて、

ごみ情報誌「フジスマートネット」の編集会議があります。

どなたでも参加できます。一言言いたいあなた！お待ちしております。

---

理事会：26日木曜日、フィランセ3F、10時から。役割分担について。

## 報告

### 5月8日富士市のごみを考える会第2回総会無事終了

すべての議案が承認されました。

来賓：富士市市議会議長・正会員になってくださいました。

富士市廃棄物対策課主幹小笠原さん、

鷹岡商工会村松さん、

富士青年会議所田中さん、

祝電、祝ビデオレター：松田美夜子先生、伊万里八が目福田理事長、  
商業労政課課長、市長

会員出席者が15名で少ない感じもしましたが、総会終了後、  
それぞれの活動をパワーポイントで説明し、  
皆さんからもご意見をいただき、お昼も食べずに、  
午後1時過ぎまでかなり活発な討論をしておりました。  
とても有意義で、楽しい時間が持てました。

みなさま、これからも、富士市のごみを考える会をなにとぞよろしく願います。

### 4月23／24日あっぱれ富士まつりで食器デポジット

今回の食器デポジットは、食器を貸し出すコーナーを設置するとともに、模擬店に食器を置き、  
販売時に食器に食材を盛って売る形式も取り入れた。

持ち込んだ食器は、約2000枚、ほとんどを使用した。

食洗機と、手洗い・煮沸の、2ラインで作業を行ったが、  
昼時の混雑時も問題なくスムーズに作業が行われた。

食洗機は、ガス急騰式で80度のお湯で洗浄、20枚ほどを約6分間で、時間約200枚を洗い上げる。  
また、高温のお湯で洗うため、短時間で自然乾燥する。

出店者の全店舗で食器を使用したわけではないので、使い捨て容器のごみも多数排出したが、  
ごみの分別指導により、焼却ごみは昨年の約100袋から、39袋に減った。

食器デポジットは、

実施によって、イベント内のごみが大幅に減量するという目に見える大きな効果があるが、  
主催者・イベント関係者・訪れる人の三者が、体験を通して、それぞれにごみの減量意識を持ち、

日常生活につなげていくことが、一番の目的である。

今のところ、出店者の参加・意識啓発がなかなか進まないのが現状であるが、今後もより積極的に食器の使用を受け入れ、何らかの形で作業等にも加わってもらうよう働きかけていきたい。

## 4月25日青葉台公民館で、市と「生ごみリサイクル講習会」

青葉台生ごみリサイクル講習会は、とてもたくさんの受講者で、急遽椅子を増発して、椅子のみの方もいらっしゃるほどでした。市の廃棄物対策課も驚いていました。新聞では、50名以上もしくは80名（！）

市議会議長が、神戸のモデル事業が出るとのことで、急遽参加され、神戸のモデル事業実行委員長の水口さんが、地域生ごみ資源化モデル事業のお話しをしました。ごみを考える会では、「富士市を環境先進都市にするために」のプレゼンとEMぼかしによる生ごみ処理方法を説明しました。

20数名の方がリサイクル協力に手を上げ、バケツを持っていかれました。田子の浦と水戸島の方と前田の方からお電話を頂き、各地区で開催してほしいとの依頼がありました。青葉台では、地域モデル事業に強い関心が見られました。

NPO 法人 富士市のごみを考える会  
<http://www3.tokai.or.jp/fujigomizero/>

理事長 小野由美子  
富士市大淵27-6  
0545-35-2439  
[fyono@ck.tnc.ne.jp](mailto:fyono@ck.tnc.ne.jp)